

2022年2月16日

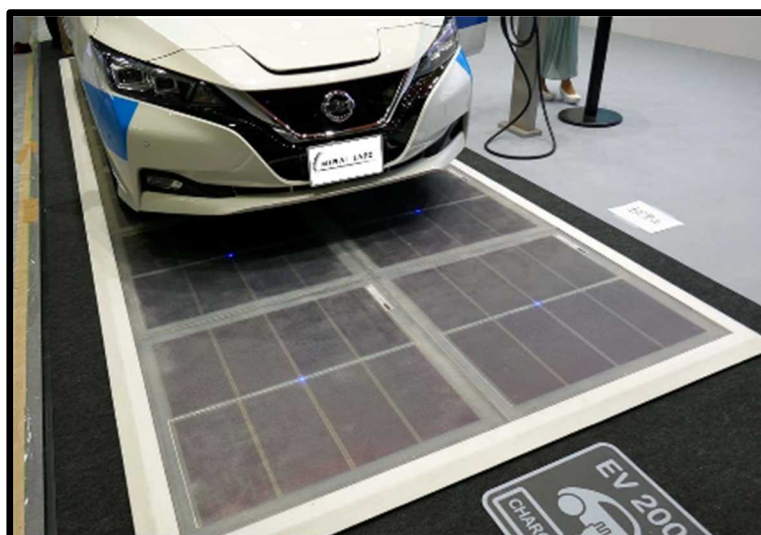
報道関係者各位

日本パーキング株式会社

## MIRAI-LABO 株式会社と資本業務提携 業界初、太陽光路面発電パネルを時間貸駐車場に実装

東京建物グループの日本パーキング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：玉井克彦、以下「当社」）は、太陽光路面発電パネルの開発などを行う環境プラットフォーマー※MIRAI-LABO 株式会社（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：平塚 利男、以下「MIRAI-LABO」）と資本業務提携契約を締結いたしました。

当社が運営する駐車場に、MIRAI-LABO の太陽光路面発電パネルを実装し、ZEP※（ネット・ゼロ・エネルギー・パーキング）の実現に向けて取り組んでまいります。



開発中の太陽光路面発電パネル

### 1. 両社の事業および本資本業務提携の内容

当社は、駐車場の開発・運営を行っており、全国1,861箇所（75,254台）の拠点を展開しております（2021年12月末現在）。東京建物グループは、脱炭素社会の実現に向けて、温室効果ガス排出量削減の中長期目標を設定しており、2030年度までに40%削減（2019年度比）、2050年までにネットゼロを目指しております。

MIRAI-LABO は、「環境主義」を企業理念に、太陽光路面発電パネル、リチウムイオンバッテリーの無瞬断切替技術、LED用リフレクター照明技術を軸として、様々な省エネ環境製品の開発を行うとともに、中古EVバッテリーの劣化診断およびリユース製品の開発等を手掛けております。また、環境プラットフォーマーとして、株主・事業パートナーである株式会社オークネット、ENEOS グループ、株式会社やまびことの連携を推進しながら、100年後を見据えたサステナブルな地球環境創りに貢献する取り組みを行っている企業です。

両社は、互いの強みを活かした駐車場のZEP化を通じて、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献するという目標が一致したため、資本業務提携契約の締結に至りました。

※1 環境プラットフォーマーとは、MIRAI-LABO の環境コンセプト及び環境省エネ技術を軸に、参加する事業パートナー全社の利益創出と社会的波及を目的とした環境プラットフォームを提供・運用する者のことを、MIRAI-LABO が独自に定めたもの。

※2 ZEP(ゼップ)とは、Net Zero Energy Parking(ネット・ゼロ・エネルギー・パーキング)の略称であり、消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した駐車場のことを、日本パーキングが独自に定めたもの。

## 2. 実証実験

MIRAI-LABO の太陽光路面発電パネルを、当社の運営駐車場に実装することを目標に、協働して実証実験を 2022 年春より開始する予定です。

実証実験は、当社が自社保有する八王子市内の立体駐車場及び平面駐車場の 2 箇所で計画しており、ご利用者様の安全性に充分配慮し、実施してまいります。



NPC24H 南大沢駅前



NPC24H 八王子第 7

### 【SDGs への貢献】

※本リリースの取組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における 5 つの目標に貢献しています。

- 目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 目標 11 住み続けられる街づくりを
- 目標 13 気候変動に具体的な対策を
- 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう



## 3. 両社概要

名	称	日本パーキング株式会社
所	在	地 東京都千代田区神田神保町 2 丁目 4 番地 東京建物神保町ビル
代	表	者 代表取締役 社長執行役員 玉井 克彦
事	業	内 容 駐車場の開発および運営
設	立	1989 年 6 月

名	称	MIRAI-LABO 株式会社
所	在	地 東京都八王子市千人町 3 丁目 3 番地 20
代	表	者 代表取締役社長 平塚 利男
事	業	内 容 環境プラットフォームの構築 太陽光路面発電技術、リユース EV バッテリー技術、バッテリーの無瞬断切替技術、省エネ照明技術などを軸とした自律型 MaaS コアプロダクツの開発・提供
設	立	2006 年 4 月

以 上